

# No.92 会津支部だより

発行者 齋藤 市弘  
担当者 大戸 高広

## 喜多方市民健康福祉祭

今年も喜多方市民健康福祉祭が 10 月 17 日(日)、喜多方市保健センターで開催されました。当日は天候にも恵まれ大勢の市民の方々が会場に集まり健康チェックを受けていました。

福島県臨床衛生検査技師会会津支部からは 17 名の技師がボランティアとして参加し、骨密度測定、尿検査、自己血糖、肺年齢測定の実施を行いました。

昨年好評だった肺年齢測定を今年は測定機器をさらにもう 1 台増やし、昨年より 46 名多い 96 名の市民の方が検査を受けました。その他の検査受診者数は骨密度測定 202 名、自己血糖 104 名、尿検査 77 名でした。

(肺年齢測定の様子)



喜多方市民健康福祉祭に参加されました各施設、技師会員、機器・試薬メーカー、業者の皆様ご協力ありがとうございました。

## 今年度の学術活動経過

11 月 25 日現在

### 8 月 26 日 生理検査研究班研修会

心臓超音波検査基礎から

ライブデモ・最新トピックスまで

講師：吉田光広先生(フィリップス)

参加人数:14名開催場所:会津若松市文化センター

### 9 月 14 日 生理研究班共催研修会

乳房超音波検査のすべて

講師：佐久間浩先生(ソノグラフエーズ)

参加人数:28名開催場所:山鹿クリニック

### 10 月 20 日 輸血検査研究班勉強会

輸血検査の基礎-試験管法手技の標準化へ-

講師：渡部和也技師(県立会津総合病院)

参加人数:31名開催場所:山鹿クリニック

### 11 月 2 日 血液検査研究班勉強会

D ダイマー・FDP 等の説明と

凝固・線溶マーカーのデータ解析について

講師：鈴木浩一先生(ロシュ・ダイヤグノスティクス)

参加人数:33名開催場所:県立会津総合病院

11 月 11 日

学術部講演会

腎臓病と高血圧と

動脈硬化について

講師：鈴木浩一先生

(竹田総合病院)

参加人数：60 名

開催場所：ホテルサンパレス

(鈴木先生による講演)



### 11 月 17 日 血清検査研究班勉強会

腫瘍マーカーの考え方と非特異反応

講師：青木和雄先生(アボットジャパン)

参加人数:28名開催場所:山鹿クリニック

## 新入会紹介コーナー

自己紹介

竹田総合病院 臨床検査科 小林美和子

こんにちはは 4 月から竹田総合病院に勤務しています  
小林美和子と申します。

生まれも育ちも会津若松で、3 年だけ群馬の学校へ通い、また大好きな会津に戻って〇年がたちます。

この半年間は新しい環境にとまどい、自信をなくすことが多かったのですが、逆に環境が変わった事で、新たに経験したことや学んだ事も多くとても充実した日々だったと思います。

これからも職場の先輩方にご指導していただきもっと成長していけたらと思います。

よろしく願いいたします。

自己紹介

竹田総合病院 臨床検査科 松本 悠香

初めまして。4 月から竹田総合病院に勤務させて頂いている松本です。

私は福島市出身で、就職と同時に会津にやってきました。正直言うと、これまで会津にあまり馴染みがなかったのですが、これも何かのご縁と思っています。検査技師となって働き始めてから早くも半年以上が経ち、新しい環境にもすっかり慣れました。

仕事も、初めは緊張や不安があって、教えていただいたことを覚えることで精一杯でしたが、今は職場の環境と仕事にも慣れて、気持ちに少し余裕がでてきたところです。しかし、ある程度仕事ができるようになったとはいえ、まだまだ知識も経験も足りないということを感じている毎日です。

自分に足りないものを身に付けるために勉強して、社会人として、検査技師としてさらに成長できるよう努力していきたいと思っています。

## 臨床検査技師になって

竹田総合病院 臨床検査科 秋元 誠

初めまして、今年度から技師会に加わる平成生まれの秋元誠です。

出身は青森県の日本海側のとある田舎です。高校は秋田県の高校に通っていたので、よく秋田県出身だと間違える人がいますが、青森県出身です。趣味は、今のところ寝ることとドラマを見ることぐらいなのでこれから増やしていこうと思っ

ていますが、面倒くさくなり増やさないかもしれないです。4月から輸血に配属になり、毎日覚えることがたくさんあり、日々覚えては忘れ、覚えるということを繰り返している感じがします。実習とは違い、最初は優先順位に戸惑ったり、ルーチンをなかなか覚えられなかったりして、よく注意されましたが、今はだいぶ慣れてきた気がします。まだまだ覚えることがたくさんあるので、焦らずに一步一步覚えていこうと考えています。

これからは、積極的に研修会や学会などに出席して、いろいろなことを学びたいと思っていますので宜しくお願いします。

## 会津支部だより自己紹介

坂下厚生総合病院 石幡 哲也

このたび新入会いたしました石幡哲也と申します。4月にJA福島厚生連に採用となり、坂下厚生総合病院に配属になりました。昨年度までは東京の病院で勤務しておりました。

出身は県北にある桑折町で会津には部活の遠征で何度か来た程度でしたが、10数年ぶりに会津村の大きな観音像を見たときに本当に福島県に帰ってきたのだと感動しました。

私生活では、4歳と1歳の姉妹の父親です。長女は見るものすべてが新鮮なようで、4月にはつくしを手いっぱいにとって喜んでいました。福島に転居した事が子供の成長にいい影響を与えてくれると思います。

つぎに趣味・興味ですが、私は統計やデータマイニングに興味があります。さまざまなデータを解析して、新たな関係性を見つけるといった考え方にとても魅力を感じます。独学なのでなかなか理解するのに苦労しますが、難しい話が理解できたときの喜びは例えようがありません。

最後になりますが、福島に戻りまだ日も浅く右も左もわかりませんが支部の一員として責任をもってがんばっていきたいと思います。ご指導のほどよろしくお願い致します。

## 検査技師になって

福島県立喜多方病院 芳賀 希美

福島県立総合衛生学院を卒業し、4月から喜多方病院で勤務している芳賀希美です。

出身は、冷麺・じゃじゃ麺・わんこそばで有名な岩手県盛岡市です。地元 LOVE ですがご縁がありまして福島県民となりました。

喜多方病院では血液検査をメインにやっています。

勉強は得意なほうではありませんが、実際に仕事を始めてみると分からないことだらけで日々勉強の毎日です。初めは辛いと思うこともありましたが、わからなかったことが少しずつわかるようになってきて今は楽しく仕事をしています。私生活を楽しむ余裕も出てきたかなと感じています。喜多方ラーメンは食べつくしたいし、会津の美味しいお酒もたくさん飲んで行こうと思っています！

仕事のことも会津のこともまだまだわからないことだらけなので、これからたくさんの人と関わりながら勉強していけたらいいなと思っています。よろしくお祈りします。

## 検査技師になって

福島県衛生研究所会津支所 冨田 望

4月に衛生研究所会津支所に配属になりました冨田望です。5年ぶりに地元会津に戻り社会人としてのスタートを切りました。衛生研究所は学生の時に本所を見学させて頂いたことがありましたが、仕事内容については病院での検査技師の仕事内容は詳しく知りませんでした。なので、会津支所への配属が決まった時は地元に戻ることが出来て嬉しい反面、仕事に対しての不安もありました。

会津支所での主な業務は食品の細菌検査で、食中毒が発生した時は原因究明のための検査を行います。食品の細菌検査は授業では習わなかった培地を使用したり特定の菌が陰性だと判定できれば菌種の同定までする必要はなかったりということがあり、臨床の細菌検査とはだいぶ違うのではないかと感じました。現在は少しずつ仕事にも慣れてきましたが、まだまだ学ばなければいけないことは沢山あると思います。

これから知識・技術の習得に努めより多くの経験を積んで、検査技師としてだけでなく社会人としても成長していきたいです。